

ふるさとで誓う、二十歳の決意

本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。また、山添町長様をはじめ、ご来賓の皆様、ご臨席をいただきました皆様よりご祝辞と激励のお言葉をいただきましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

二十歳という人生の大きな節目を迎え、本日、中学校を卒業し、それぞれの進路に進んだ私たちが、故郷である与謝野町という素晴らしい場所で再会できていること誠にうれしく思います。

長らく続いた新型コロナウイルス感染症の影響が収束し、新しい社会へと止まっていた時間が動き始めました。高校時代は学校行事や大会などに制限がかかり、思うような学生生活ではなかったかもしれせん。

しかし、この経験があったからこそ友人や家族と過ごす時間、やりたいことができる環境があるという幸せをより一層感じる事ができています。これから先の長い人生では、想像できないような高い壁にぶつかることもあると思います。一人で乗り越えようとする強さも大切ですが、人に助けを求めることができる正直さも大切ではないかと思えます。支え合う、助け合うことは、一人ひとりが自立していないとできないことです。それぞれが異なる存在で、異なる考え方を持つ私たちですが、助けを求められた際に手を差し伸べられる、思いやりの心を持った大人になりたいと強く思います。

最後になりましたが、こうして私たちが今日という日を迎えることができたのは、ご指導いただきました先生方、支えていただいた地域の方々、そして何よりも私たちが育ててくれた家族のおかげです。私たちに関わってくださった多くの方々に今一度、感謝の気持ちを伝えたいと思います。

また、これからの与謝野町のさらなる繁栄と発展をお祈りし、簡単ではございますがお礼の言葉とさせていただきます。

令和6年1月7日 佐々木 崇



【令和6年与謝野町二十歳の成人式】

- 対象者 平成15年4月2日～16年4月1日生まれの方
- 主な出来事 六本木ヒルズグランドオープン、地上デジタル放送が東京などで開始、SMAPの「世界に一つだけの花」が売上200万枚を超える大ヒット



① 参加者を代表して謝辞を述べる佐々木さん
 ② 記念撮影をする参加者
 ③ 与謝野町歌を歌う参加者
 ④⑤ 山添町長や来賓の式辞を聞く参加者
 ⑥ 山添町長から記念品を受け取り握手を交わす中西さん
 ⑦ 久しぶりの再開に笑顔がはじける
 ⑧⑨ 仲良く撮影する参加者たち



1月7日、野田川わくばるにおいて、20歳の門出を祝う「令和6年与謝野町二十歳の成人式」を開催しました。4年ぶりに一堂に会しての開催となり、約160人が参加。ふるさとで20歳の決意を胸に刻みました。